



市立池田病院だより

基本理念

創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして

第13号

2014年10月発行

病理診断科を標榜しました！

市立池田病院では、今月から新たに病理診断科を標榜することになりました。患者さまを直接、診察・治療する科ではありませんが、採取された組織や細胞から標本を作製し、病名を決めたい、病変の広がりなどを診断することで、引き続き患者さまの診療に貢献してまいります。

病理診断科 副部長 大橋 寛嗣

市民公開講座のご案内



「これだけは知っておこう！！ 病気・治療のまめ知識」と題し、月に1回市民公開講座を開催しています。40分程の講座で無料となりますので、お気軽にご参加下さい。

| 開催日 | テーマ | 会場 |
|-----------|---|--------|
| 11/28 (金) | 呼吸器内科 芥川部長 13:30~ 「息切れはしませんか？それはCOPDかもしれません」 | 東館2階講堂 |
| 12/18 (木) | 形成外科 福田部長 13:30~ 「下肢静脈瘤について」 | 東館2階講堂 |
| 1/27(火) | 整形外科 若林部長 13:30~ 「変形性ひざ関節症の治療について」 | 東館2階講堂 |
| 2/19 (木) | 泌尿器科 原主任部長 13:30~ 「男性・女性 下部尿路症状について」 | 東館2階講堂 |

患者さまの権利

- ・ 個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- ・ 自分が受ける医療に参加して自ら決定する権利があります。
- ・ 良質な医療を平等に受ける権利があります。
- ・ 自分が受けている医療について知る権利があります。
- ・ 十分な説明を受ける権利があります。
- ・ 診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。

下肢静脈瘤について（原因）

下肢静脈瘤の原因とその治療について説明します。

下の写真のように下肢の血管がぼこぼこ膨らんだり、それに伴い下肢が重くだるく、痛くなったりする方、または周りにそういう方はおられますか？ そういう症状の場合下肢静脈瘤のケースが多いです。放置しておくと、皮膚炎や潰瘍を併発することもあります。

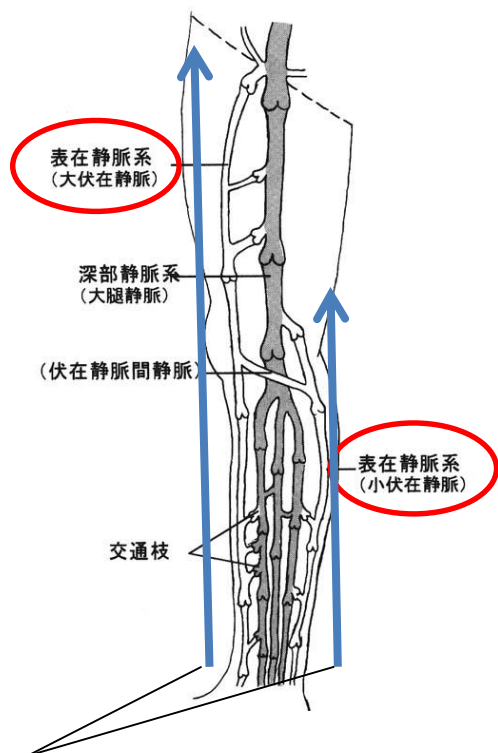


形成外科 部長
福田 健児

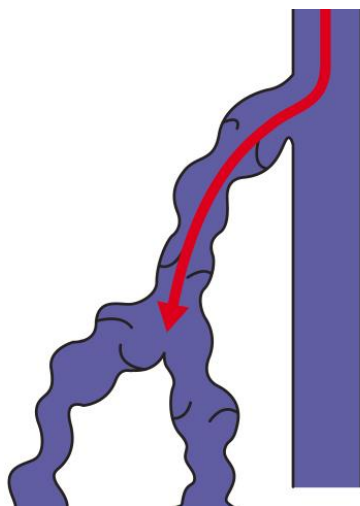


①大伏在型静脈瘤 ②側枝型静脈瘤 ③網目状静脈瘤 ④クモの巣状静脈瘤

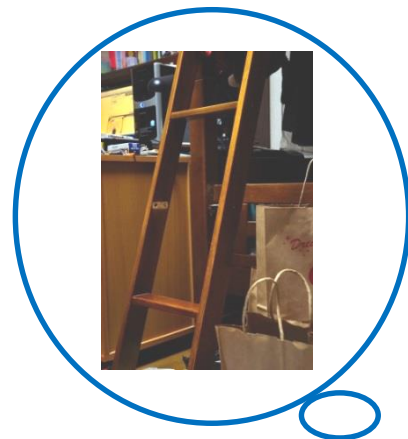
原因は、表在静脈（大伏在静脈、小伏在静脈のいずれか、または両方）の逆流です。本来この血管は逆流防止弁があり、足から重力に逆らって少しずつ心臓の方に血液を戻す役目があります。しかし、静脈瘤の場合、逆流防止弁が機能せず、正常に流れないで血が血管に溜まった状態になっています。立ったり座ったりしている間は重力の影響もあり、長い年月を経て表在静脈やその枝が拡張し静脈瘤となるのです。機能不全に陥った表在静脈は簡単に言うと「壊れたハシゴ」と同じです。



正常な静脈の流れ



静脈瘤では逆流しています



「壊れたハシゴ」をイメージ
すると分かりやすい

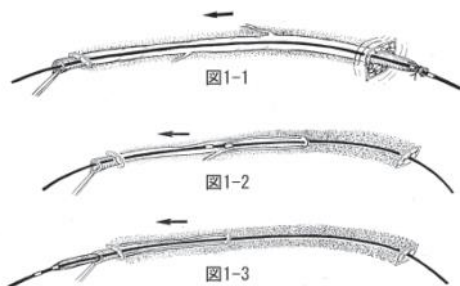
下肢静脈瘤について（治療）

治療法の中心は、機能していない大伏在静脈を抜去、または小伏在静脈を部分的に切除することです。少し乱暴に聞こえるかもしれませんが、静脈の流れは、前頁の図の深部静脈で保たれていますので問題になりません。「壊れたハシゴ」は事故のもとで、大切においても意味がないのと同じです。

逆流がなくなっても、長年かけて拡張した静脈瘤が目立つ場合があります。その場合、硬化療法を外来で追加することにより、見た目もよくなります。

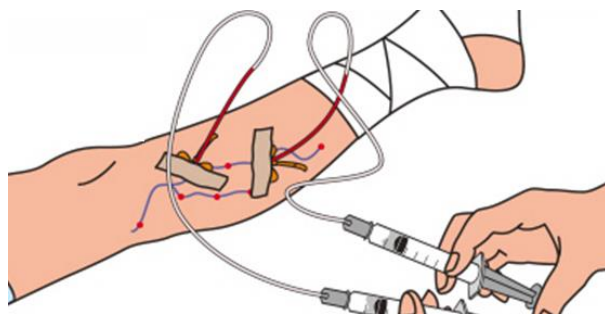
抜去（ストリッピング）は腰椎麻酔か全身麻酔が必要で3～4日ほどの入院が必要です。部分切除は局所麻酔で日帰り可能です。

硬化療法は外来で処置室で行います。



ストリッピング

（数か所小切開し、特殊なワイヤーで抜去します。）



硬化療法

（外来で硬化剤を静脈瘤に注射で注入します。）



術前



術後

（抜去（ストリッピング）と硬化療法後）

血管内レーザー焼灼術



平成23年より一部レーザー手術（特殊なファイバーで血管内よりレーザーで病的血管を焼く）が保険適応となっておりますが、当病院では未導入です。

ただし、血管内レーザー焼灼術はすべての症例に可能なわけではありません。

ご希望の方は各施設へ紹介させていただきます。

尚、手術方法は患者さまの希望が優先されますが病状や病態によって異なります。詳しくは、受診時に担当医にお尋ね下さい。

がん看護外来のご案内



がんに関することについて、

がん看護専門看護師がアドバイスをしたり、

たとえば… 解決方法を患者さまやご家族さまと一緒に考えていきます。

- がんと言われて、ショック・不安がいっぱいで話を聞いてほしい
- 自分の（家族の）がんについて話を聞いたけど、よくわからなかった
- 家族ががんと言われて落ち込んでいるけど、どう声をかけたらいいかわからない



対象者

当院に受診中の患者さま・ご家族さま



担当

がん看護専門看護師 山内洋子



申し込み方法

予約制となりますので、
ご予約は各受診科窓口までお越し下さい

生活習慣病・糖尿病センター

「生活習慣を見直して、身体の中から健康に」 ～現代人のライフスタイル問題点～

現代人のライフスタイルでの問題点から生活習慣を見直し、身体の中から健康にをテーマに各職種よりお話を致します。

〈日時〉

11月20日（木）14時～15時

〈場所〉

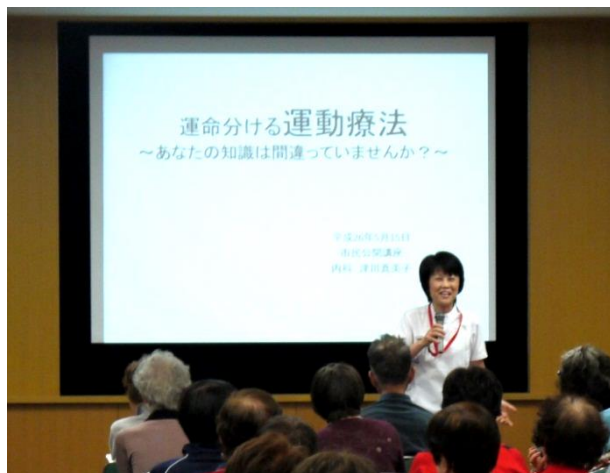
東館2階 講堂

〈対象〉

一般の方、初めての方大歓迎（無料）

〈内容〉

- ・ 医師による、現代人のライフスタイル問題点について
- ・ 管理栄養士と歯科衛生士による、噛むことの大切さについて
- ・ 理学療法士による、運動について
- ・ 薬剤師による、サプリメントについて



お問い合わせ

ご意見箱を院内に設置しておりますので、ご意見ご感想などお寄せくださることをお待ちしております。

〒563-8510 大阪府池田市城南3丁目1番18号
Tel 072-751-2881(代表) Fax 072-754-6374
URL <http://www.hosp.ikeda.osaka.jp>
編集・発行：市立池田病院 広報委員会